

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 91 回 原子燃料サイクル専門部会 議事録

1. 日 時：2022年8月3日（水）13：30～16:45

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員）高橋部会長，加藤副部会長，藤原幹事，浅野，飯田，石原，片岡，久保，小松原，佐々木，澤田，白井，高橋（秀），立川，田村，中島，元辻，柳原，山本（武），山本（正）（20名）

（代理出席）熊谷 守（日本原燃／大間委員），相澤直人（東北大学／高橋（浩）委員）（2名）

（欠席委員）久野，斉藤，林，藤田（4名）

（委員候補者）菊池 孝浩（日揮）（1名）

（常時参加者）桶谷（1名）

（欠席常時参加者）浅見（1名）

（オブザーバ）新崎 雅志（原子力環境整備促進・資金管理センター）（1名）

（説明者）【LLW 処分安全評価分科会】竹内幹事，中居委員，山岡委員

【LLW 埋設施設検査方法分科会】山田幹事，斉藤常時参加者

【LLW 埋設後管理方法分科会】関口委員，千々松委員

【リサイクル燃料貯蔵分科会】白井幹事

【LLW 放射能評価分科会】大畑委員（9名）

（事務局）大沼，正岡，牧野，平野（4名）

4. 配付資料

FTC91-0 第 91 回原子燃料サイクル専門部会議事次第

FTC91-1 第 90 回原子燃料サイクル専門部会議事録（案）

FTC91-2 人事について

FTC91-3-1 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法－中深度処分編－：20XX”
標準原案に関する意見募集【SC22-03】の結果について

FTC91-3-2 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法－中深度処分編－：20XX”
標準原案の本報告について

FTC91-3-3 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法－中深度処分編－：20XX”
標準原案に関する意見への対応について

FTC91-3-4 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法－中深度処分編－：20XX”
前回(2019.12)中間報告時の意見への対応について”

FTC91-3-5 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法－中深度処分編－：20XX”
改定案

FTC91-3-6 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法－中深度処分編－：20XX”
改定案（変更履歴）

FTC91-4-1 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX —浅地中処分施設編—”
標準原案に関する意見募集【SC22-04】の結果について

FTC91-4-2 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：202X —浅地中処分施設編—”
標準委員会中間報告の意見募集結果について

- FTC91-4-3 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：202X ―浅地中処分施設編―”
標準改定案
- FTC91-4-4 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：202X ―浅地中処分施設編―”
現行標準と標準改定案との比較表（目次）
- FTC91-4-5 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：202X ―浅地中処分施設編―”
標準改定案（変更履歴）
- FTC91-4-6 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：202X ―浅地中処分施設編―”
標準原案に関する本報告（案）
- FTC91-5-1 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX
―中深度処分編―”（本報告）
- FTC91-5-2 中深度処分施設の埋設後管理標準 検討概要
- FTC91-5-3 【核燃料物質又は核燃料物質によって汚染されたものの第二種廃棄物埋設の事業に
関する規則の一部改正に関する表】改正前後対比表
- FTC91-5-4 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX―
中深度処分編―” 関係規則等の改正に伴う改定前後比較表
- FTC91-5-5 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX―
中深度処分編―”（改定案）
- FTC91-6 趣意書「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準(AESJ・SC・
F002：2021)」の改定について
- FTC91-7 「中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順」の NRA 技術評価対応者の
変更について（案）（提案）
- FTC91-8 分科会活動状況報告

参考資料

- FTC91-参考 1 原子燃料サイクル専門部会委員名簿
- FTC91-参考 2 原子燃料サイクル専門部会出席実績
- FTC91-参考 3-1 標準委員会運営規約
- FTC91-参考 3-2 標準委員会の活動にかかる基本方針（細則）
- FTC91-参考 3-3 委員選任等細則
- FTC91-参考 3-4 標準活動基本戦略タスク運営細則
- FTC91-参考 3-5 転載許諾のガイドライン
- FTC91-参考 3-6 公衆審査ガイドライン
- FTC91-参考 3-7 標準採番ガイドライン
- FTC91-参考 3-8 委員選任等の運用ガイドライン

5 議事内容

事務局から開始時、委員 25 名中、18 名が出席しており、成立に必要な定足数（17 名以上）を満足している旨が報告された。

(1) 前回議事録（案）の確認（FTC91-1）

前回議事録（案）について、事前に配付されていた内容に、人事の一部誤記訂正(※)を反映した資料FTC91-1にて、承認された。

(※) LLW埋設施設検査方法分科会の梅原前幹事の退任日が、第90回の資料FTC90-2では「2022年4月5日」となっていたが、正しくは「2022年5月9日」である。

(2) 人事 (FTC91-2)

事務局から FTC91-2 に基づき、専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり、委員の退任等が確認され、審議の結果、委員の選任等が決議された。

【専門部会】

1. 決議事項

(1) 委員選任

菊池 孝浩 日揮

(2) 委員再任

高橋 浩之 東京大学 2022. 12～2024. 11

柳原 敏 福井大学 2022. 12～2024. 11

2. 確認事項

(1) 委員退任

澤田 健太 日揮 2022. 08. 31

【分科会】

○リサイクル燃料貯蔵分科会

1. 承認決議事項

(1) 委員選任

阿部 弘亨 東京大学

渡邊 夏子 IHI

2. 確認事項

(1) 委員退任

澤 周補 IHI 2022. 07. 22

(2) 常時参加者登録解除

蓬田 大樹 日本原子力発電 2022. 06. 30

(3) 常時参加者登録承認

柿崎 寿弥 日本原子力発電

○LLW放射能評価分科会

1. 承認決議事項

(1) 委員選任

新崎 雅志 原子力環境整備促進・資金管理センター

菅原 康裕 関西電力

鈴木 健介 東京電力ホールディングス

中林 亮 電力中央研究所

2. 確認事項

(1) 委員退任

佐々木 道也 電力中央研究所 2022. 07. 20

竹田 安弘 関西電力 2022. 07. 01

平井 輝幸 東京電力ホールディングス 2022. 06. 30

脇 寿一 原子力環境整備促進・資金管理センター 2022. 06. 30

(2) 常時参加者登録解除

荒巻 潔 中部電力 2022. 06. 30

池戸 康樹 中部電力 2022. 06. 30

(3) 常時参加者登録承認

高橋 純平 中部電力

(4) 幹事退任

脇 寿一 原子力環境整備促進・資金管理センター 2022. 06. 30

(5) 幹事指名

○LLW埋設後管理分科会

1. 承認決議事項

(1) 委員選任

大石 英希	日本原燃
鈴木 健介	東京電力ホールディングス
高崎 伸朗	日本原子力発電
辻家 靖人	関西電力

2. 確認事項

(1) 委員退任

竹田 安弘	関西電力	2022. 07. 01
中辻 雅之	日本原子力発電	2022. 07. 25
平井 輝幸	東京電力ホールディングス	2022. 07. 25

(2) 常時参加者登録解除

熊谷 守	日本原燃	2022. 06. 29
------	------	--------------

○LLW埋設施設検査方法分科会

1. 承認決議事項

(1) 委員選任

鈴木 健介	東京電力ホールディングス
高崎 伸朗	日本原子力発電
辻家 靖人	関西電力

2. 確認事項

(1) 委員退任

竹田 安弘	関西電力	2022. 07. 27
中辻 雅之	日本原子力発電	2022. 07. 27
平井 輝幸	東京電力ホールディングス	2022. 07. 27

(2) 常時参加者登録承認

北原 恭子	日本エヌ・ユー・エス
-------	------------

○LLW処分安全評価分科会

1. 承認決議事項

(1) 委員選任

鈴木 健介	東京電力ホールディングス
-------	--------------

2. 確認事項

(1) 委員退任

平井 輝幸	東京電力ホールディングス	2022. 07. 20
-------	--------------	--------------

(2) 常時参加者登録解除

熊谷 守	日本原燃	2022. 06. 29
------	------	--------------

(3) 常時参加者登録承認

大石 英希	日本原燃
-------	------

(3) 【報告・審議】 (FTC91-3-1～ FTC91-3-4)

“低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法—中深度処分編—：20XX” 標準原案に関する標準委員会意見募集の結果及び受け付けた意見への対応について
(担当：LLW処分安全評価分科会 竹内幹事，中居委員，山岡委員)

事務局からFTC91-3-1に基づき、題記に関する標準委員会での中間報告における意見募集の結果、2名の委員から意見があったことが報告された。引き続きLLW処分安全評価分科会 竹内幹事、中居委員、山岡委員からFTC91-3-2～ FTC91-3-4に基づき、意見への対応及び本報告についての説明があった。まず標準委員会における意見への対応について審議し、意見に対しては基本的に拝承し、修正は表現上の修正となることを確認し、標準委員会に報告することが決議された。次に本報告の内容について審議の結果、上記の標準委員会への報告が了承された後に専門部会としての決議投票（30日間）に移行することが決議された。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

- Q：資料FTC91-3-4は前回（2019年12月）の中間報告時の意見への対応も含まれているが、これについてはどの様に対応したのか。
- A：資料FTC91-3-4の前半は中間報告時における口頭意見への回答、後半は意見募集への対応である。
- Q：資料FTC91-3-4のNo.2は「・・・整理を行っていく。」となっているが、その後の結果を説明すべきではないか。
- A：本質問も中間報告時における口頭での質疑と回答を示したものである。
- C：前回の中間報告時における口頭意見への回答と意見募集への対応、今回の中間報告への対応を整理すること。
- Q：資料FTC91-3-2には標準委員会への本報告の内容も入っているが？
- A：可能であれば9月14日に開催される次回標準委員会で本報告を実施したかったため、その資料も準備した。
- C：手続き上、専門部会での決議投票は標準委員会における意見募集結果の報告以降となるため、次回標準委員会では意見募集結果の報告となる。次回専門部会後に決議投票では12月の次々回の標準委員会での本報告は時期的に難しいため、次回標準委員会において中間報告意見への対応について報告し、了承された後に、専門部会としての決議投票に移行する。
- C：前回（2019年）の中間報告時の意見への対応は現時点としては不要なのではないか。2回目（2022年）の中間報告において前回（2019年）の中間報告時に説明しており、資料FTC91-3-4の個別説明は不要で、経緯を示せばよい。
- C：まとめとして、次回標準委員会では意見募集結果の報告を行うこと。説明資料は本質疑、コメントを反映して作成すること。

(4) 【報告・審議】（FTC91-4-1～ FTC91-4-6）

“低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX 一浅地中処分施設編一” 標準原案に関する標準委員会意見募集の結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：LLW 埋設施設検査方法分科会 山田幹事、齊藤常時参加者)

事務局からFTC91-4-1に基づき、題記に関する標準委員会での中間報告における意見募集の結果、2名の委員から意見があったことが報告された。引き続き埋設施設検査方法分科会 山田幹事、齊藤常時参加者からFTC91-4-2～ FTC91-4-6に基づき、意見への対応及び本報告についての説明があった。まず標準委員会における意見への対応について審議し、意見に対しては基本的に拝承し、修正は表現上の修正となることを確認し、標準委員会に報告することが決議された。次に本報告の内容について審議の結果、上記の標準委員会への報告が了承された後に専門部会としての決議投票（30日間）に移行することが決議された。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

- C：資料FTC91-4-2のNo.2で「埋設後管理標準（AESJ-SC-F016）の改定はないものと把握している。」となっているが、これでは将来的にも改定しないというように読めるが、あくまでも直近の計画として改定の予定がないということであり、記載を見直したうえで標準委員会へ報告すること。

(5) 【報告・審議】（FTC91-5-1-1～ FTC91-5-5）

“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX—中深度処分編—”に関する本報告について

(担当：LLW 埋設後管理方法分科会 千々松委員，関口委員)

埋設後管理方法分科会 千々松委員，関口委員からFTC91-5-1～ FTC91-5-5に基づき，題記について説明があり，審議の結果，30日間の決議投票に移行することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：5. で「専門部会の意見募集で大幅な見直しにつながるコメントが出た」ということだが，時間も経っているためこの内容概略を追加説明して欲しい。

A：この標準は管理措置を定めており，どのような管理をするか個別の説明を記載している標準になっているが，箇条4でそれらの機能や管理期間などを取りまとめていたが，箇条4の説明が分かりづらいとのコメントがあったため，箇条4を見直して基本安全機能と管理措置の関係性を時系列で丁寧に説明する修正を加えた。

Q：5ページで事業規則改正等に伴う主な修正点で，廃止措置段階と廃止措置の終了以降の期間ということで新たに廃止措置段階という記載がされ，そこに漏出防止などの用語の修正が加わったものであるが，これは単に期間が詳細化されたことや用語の修正があったということで，標準の技術的な内容の変更ではないということでしょうか。

A：期間については廃止措置段階以降としていたものを廃止措置段階と廃止措置の終了以降に分けたものであり，技術的な内容の変更ではない。

Q：他に技術的な内容の変更当たるものは無いか。

A：内容の変更は無く，用語の修正等のみである。

Q：書面投票に用いる資料は本日の資料でしょうか。

A：本日の資料でよい。

(6) 【報告・審議】 (FTC91-6)

“使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：2021”の改定について

(担当：リサイクル燃料貯蔵分科会 白井幹事)

リサイクル燃料貯蔵分科会 白井幹事からFTC91-6に基づき，題記について説明があり，審議の結果，本日のコメントを反映させたうえで，9月の標準委員会に改定提案することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：5か年計画にはまだ入っていなかったものが，急に新知見が出てきたということになるが，その辺りの経緯について，標準委員会での説明時には補足するとよい。

Q：コンクリートキャスクの改定と並行することになるが。

A：コンクリートキャスクの方は5か年計画に変更はない。

C：スケジュールは，⑤専門部会提案2023/5～⑥標準委員会提案2023/6と1ヶ月間しかないのは無理がある。⑥は2023/9とした方がよい。

C：中間報告は必ず実施するとはなっていないので，省略も可能。

A：前回の改定においても中間報告での意見募集は有意義であったので，今回も実施を考えている。

(7) 【審議】 (FTC91-7)

“中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順”のNRA 技術評価への学会対応者の変更について

(担当：LLW 放射能評価分科会 相澤副主査，大畑委員)

LLW放射能評価分科会 相澤副主査，大畑委員(技術評価対応者)から，題記について説明があり，審議の結果，専門部会の藤原幹事の追加も含めて標準委員会へ提案することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：これまで専門部会幹事メンバーに加わっていたので，分科会からのメンバー変更併せて，藤原幹事を加えるとよい。

(8) 【報告・審議】 (FTC91-8)

原子燃料サイクル専門部会 分科会活動状況について

(担当：各分科会代表者等の関係者)

分科会の代表者から FTC91-8 に基づき、分科会の活動状況についての報告があった。

6. 倫理教育

藤原幹事から倫理教育について、自主学習の実施についての依頼があった。

7. その他

(1) 標準委員会規程類・ガイドラインの制改定について

事務局から RKTC61-参考 3-1～参考 3-8 に基づき、当該の規程類について、第 88 回標準委員会 (6/1 開催) において制改定が承認された旨、説明があった。

(2) 今後の予定

今回は、2022 年 11 月 9 日 (水) 13 : 30 からの開催に決定した。

以上